

男女共同参画のための 広報紙

PalCato No.45

パルカート※

年1回
発行

こうとう区報別冊

2019年11月11日発行

江東区
男女共同参画推進センター
(パルシティ江東内)

〒135-0011 江東区扇橋 3-22-2

☎ 03-5683-0341 FAX 03-5683-0340

https://www.city.koto.lg.jp/kurashi/jinken/danjo/palcato/index.html



バックナンバーをHPで公開中!

※ PalCato (パルカート)

英語のpal (仲間、友だち) にちなんだ【パルシティ江東/Palcity】と、イタリア語で1音1音をはっきり演奏することを示す音楽用語【マルカート/Marcato】をあわせて、一人ひとりの生き方を認め、心豊かな社会を推進する広報紙名としました。



男女共に主導可能な 防災社会の実現に向けて!!

男性も女性も それぞれが主役

一般的に、防災活動は、男性が主導で行われる場面を多く見かけます。これは、男性の方が体力的に優位にあるという固定観念があるからです。

しかし、災害発生時には、子ども、高齢者、病気を抱えている人などの避難に対して手助けが必要な場面も多く、性別にかかわらず、全ての人が協力しなければなりません。防災に対する意識を高め、全ての人が活動の主役であると考えることが大切です。

緊急時は みんなで乗り越える

災害が起きた時、復旧まで長丁場となる場合があります。被災者は性別・年齢も様々で、中には健康状態の悪い方もいます。それぞれの意見や状況を互いに理解しながら乗り越えて行かなければなりません。

そこで、大切なのが女性の視点です。女性のこまやかな配慮や視点が災害時には重要です。そのためにも、町会で活躍する女性を増やし、地域の女性リーダーとして全体をまとめていく人材が必要となります。

いざという時の シミュレーションを!

災害に対して、皆さんは実際にどのような備えをしていますか? すぐにできる自宅での例を一つあげてみましょう。左の図のように、災害時の役割分担を決め、メモにして目につくところ

防災対策の例

●▲家 防災の心得!

- 父：ドアの開錠・元栓閉め
- 母：貴重品袋の持ち出し
- 子：お菓子袋の持ち出し

- 災害時の役割分担を記したメモを、普段から目につくところに貼っておく。
- 防災グッズは一人一個決められたところに置いておく。中身は体力的に持ち出すことができるものとする。
- それぞれが離れた場所で被災した場合に備えて、待ち合わせ場所をいくつか決めておく。

女性に対する暴力をなくす運動

毎年11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です。11月12日(火)～11月25日(月)の期間を中心に、「ライトアップ」が展開されます。江東区では、同運動のシンボルであるパープルボンにちなみ、ふれあい橋をパープル(紫)にライトアップします。また男女共同参画推進センターでホワイトトリーを置き、来館された方にパープルボンやメッセージを飾っていただきます。女性への身体的・精神的暴力をなくしましょう。

時 11月12日(火)～11月25日(月) 日没～23:00

場 ふれあい橋(亀戸9-34先)

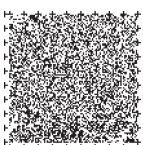
問 男女共同参画推進センター 男女共同参画担当

☎ 3647-1163
FAX 5683-0340



CONTENTS

- 1面 ◆ 男女共に主導可能な防災社会の実現に向けて!!
◆ 女性に対する暴力をなくす運動
- 2面 ◆ 江東区女性のなやみとDV相談より
- 3面 ◆ 江東のひとイフメンパバ・働く女性
◆ 区内企業に見るワークライフ・バランスの取り組み
- 4面 ◆ 江東区男女共同参画推進センターNEWS



「パルカート」は「こうとう区報」と一緒にお届けしています

ご家庭・事務所等で配布が必要ない場合や、配布部数の変更を希望される場合は、全戸配布コールセンター(平日および配布日の9:00～19:00) ☎3950-3070へ

読み終わったパルカートは古紙回収へ